

<令和5年度 地域公開講座一覧>

【経済】

番号	講座名	講座概要	講師名	所属	対象者	備考
1	保険とリスクマネジメント	「リスク」とは、広義には「結果が不確実なこと」とされていますが、日常的には「損失発生の可能性」ととらえられています。このようなリスクに対処するために保険は有力な手段とされ広く利用されていますが、それはリスクマネジメントのごく一部であるといえます。この講座では、保険とリスクマネジメントの関係を学びます。	鴻上 喜芳	経営学科教授	高校生以上	
2	保険はなぜ「保険」というのか	「保険」は英語のInsuranceの訳語ですが、なぜこのような漢語が使われたのでしょうか。もし「危険を保つ」などと解釈すれば訳が分からなくなってきます。この講座ではこの謎を解き明かします。	鴻上 喜芳	経営学科教授	高校生以上	
3	規制緩和と流通	いま、わが国の流通は歴史的な変革期にあります。そうした流通の変革をもたらす主要な要因には、情報化(IT革命)の進展、経済のグローバル化の進展、規制緩和の進展などが考えられます。これらの要因のうち、この講座では、主として規制緩和の進展に着目し、それがわが国の流通にもたらした効果や問題点などについて考えてみたいと思います。	神保 充弘	経営学科教授	一般	
4	日本企業を対象とした経営分析の基礎	日本企業を対象とした経営分析は、これまで主に財務諸表分析(企業の収益性・安全性・発展性・生産性を判断すること)を中心に行われることが多かったのですが、最近においては、財務諸表分析とともに企業の社会的責任(Corporate Social Responsibility: 以下、CSR)や内部統制などが企業の経営分析を行ううえで重要視されるようになってきています。本講座では、財務諸表分析の基礎、CSRの基礎、内部統制の基礎などを中心として、日本企業を対象とした経営分析の基礎を考えてみたいと思います。	宮地 晃輔	経営学科教授	一般	
5	マーケティングとは何か	近年、社会全体を通してマーケティングの重要性が広く認識されつつある。その反面、その考え方をしっかりと把握しないまま、マーケティング関連の用語が使用されている場面を散見するケースも少なくはない。この講座では、改めてマーケティングを学術的な視点で整理し直し、分かりやすく解説することを目的とします。	大田 謙一郎	経営学科准教授	高校生以上	
6	財務諸表分析を学ぶ	財務諸表は企業がどれだけ財産を持っているのか、企業がどれだけ儲かっているのか及び企業の現金がどのように流れているのかを金額で映し出す鏡です。自社の経営課題を発見する際、取引先の倒産可能性を判断する際、投資先を判断する際及び就職先の企業の経営状態を判断する際に役立つ財務諸表分析の基礎を簡単に解説します。	坂根 純輝	経営学科准教授	学生、一般	
7	CSRとマーケティング	企業は、スポーツ大会のスポンサーや緑地保全活動を行うなど、私たちの生活する地域社会への貢献や地球環境との調和などに、積極的に関わっています。企業のこうした活動を、CSR(企業の社会的責任)といいますが、近年、CSRの分野に取り入れられているマーケティング手法について身近な事例をお話しし、なぜ企業がそのような活動をするのか、皆で考えます。	津久井 稲緒	経営学科准教授	高校生以上	
8	CSR、CSV、SDGsから考える地域課題	地球環境保全、自然災害からの復旧復興、人口減少社会における地域交通、地域経済の活性化など、私たちの周りには様々な課題があります。この講座では、身近な地域の課題を取り上げ、CSR(企業の社会的責任)、CSV(共有価値の創造)、SDGs(持続可能な開発目標)の観点から解決策を考えてみたいと思います。	津久井 稲緒	経営学科准教授	高校生以上	
9	ブラック企業について学ぼう	「ブラック企業」という言葉をご存知でしょうか?社員に長時間労働をさせたり、パワハラで会社を辞めさせたりする会社のことです。近年、このブラック企業が大きな社会問題になっています。また最近では「ブラックバイト」というものまで登場してきました。ブラック企業の怖ろしい実態や出現した理由、そして、ブラック企業の見分け方など、解説していきます。	四本 雅人	経営学科准教授	高校生以上	
10	日本経済と国際経済について	国内外の経済に関する時事問題や国際関係について、その現状と問題点について経済学的見地から分かりやすく、様々な角度から説明します。	矢野 生子	国際経営学科教授	一般	
11	資本主義を可能とした精神文化～古典から学ぼう～	モノの売り買いに関する経済活動である商業は、日本をはじめ世界のさまざまな地域で古くから存在してきました。しかし、それを近代的な資本主義へと高めていったのは、古代文明が栄えた中国やインド、中東ではなく、唯一ヨーロッパだったのです。本講座では、マックス・ウェーバーの『プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神』を手掛かりに、資本主義を可能とした精神構造をさぐり、あわせて古典を読む楽しさを紹介します。	山本 裕	国際経営学科教授	高校生以上	
12	ベトナム経済・産業動向	日本企業のベトナムの注目度は年々高まっている。長崎県内企業もベトナム向け輸出、投資先として関心が高い。ベトナムの経済・産業動向などを解説する。	大久保文博	国際経営学科講師	ビジネスパーソン	
13	「地方」の起源～計画屋の見方～	近未来に消滅するかもしれないともいわれる「地方」は何から始まったのでしょうか。そういう「地方」のとらえ方について、計画屋の見方を紹介します。	車 相龍	公共政策学科教授	高校生以上	
14	社会保障と税の一体改革を考える	現在政府が取り組んでいる「社会保障と税の一体改革」について、消費増税、高齢者および若年者に対する社会保障改革の現状及び必要性、具体的内容、そして改革における課題についてお話ししたいと思います。	綱 辰幸	公共政策学科教授	一般	
15	地方自治体の財政を考える視点	長期にわたる景気低迷、市町村合併そして三位一体の改革など、地方自治体を取り巻く環境は近年大きく変化しています。その中で、夕張市(北海道)のように借入の返済が困難になる自治体が出てきました。なぜそのような地方団体が出てきたのかをこの講座を通じて考えたいと思います。	綱 辰幸	公共政策学科教授	一般	
16	統計データでみる長崎県の地域経済～長崎県はどのような地域でしょうか?～	私たちが住んでいる長崎県は一つの地域です。私たちが暮らす長崎県はどのような地域でしょうか?地域経済という視点から、客観的な指標である統計データにもとづき、長崎県の現状と特徴についてお話しします。	吉本 諭	公共政策学科教授	高校生以上	
17	地域の稼ぐ力の再生や育成	日本の地方都市は、人口が減少しています。人口減少の影響を受けて、消費者だけでなく生産者も減っています。人口減少下での地域経済活性化とは、「地域の稼ぐ力」(地域の移産業)の再生や育成です。地方では、農林漁業、地場産業、観光産業などが「地域の稼ぐ力」です。地方が生き残っていくために、「地域の稼ぐ力」の再生や育成を考えましょう。	竹田 英司	実践経済学科准教授	高校生以上	
18	新たな移動サービス「MaaS」と地域社会	「MaaS」は、フィンランドで提唱、実践されてきた新たな移動サービスの構想である。近年、この構想が、都市部の交通問題のみならず、地域における移動格差の解消にも寄与するものとして世界各国から注目を集めている。この講座では、「MaaS」の生い立ちを紹介しながら、皆さんと一緒にその実践方法について考えてみます。	魏 蜀楠	実践経済学科講師	一般	
19	配車アプリケーションサービスの意義と課題	「Uber」「DiDi」を代表とする配車アプリケーションサービスの出現が私たちに新たな移動体験を与えてくれる一方、利用者の安全確保、利用者情報の管理・情報活用の仕方、既存交通事業者との関係調整などの課題も同時に課されることになる。この講座では、配車アプリケーションサービスの意義と課題について皆さんと一緒に議論します。	魏 蜀楠	実践経済学科講師	一般	
20	食料品輸出と韓国農業	日本同様に韓国でも食料品の輸出を積極的に進めています。よく知られているものとして、キムチや高麗人参、パプリカがありますが、それ以外にも色々なものがあります。こうした食料品の輸出はどのように進められているのでしょうか。最近の動向を中心に、事例を交えて説明します。	田村 善弘	実践経済学科准教授	一般	
21	環境問題について考えよう	気候変動や大気汚染、海洋プラスチック汚染(海ごみ問題)など、環境問題は日本だけでなく、全世界的な問題となっています。環境問題はなぜ起こるのでしょうか。また、皆さんの生活とどのような関わりがあるのでしょうか。本講座では、経済学の観点からみた環境問題について、具体例を交えながらお話しするとともに、皆さんと一緒に考えてみたいと思います。	芳賀 普隆	実践経済学科准教授	高校生以上	
22	商店街と経済学	地方都市の商店街はどこも苦しんでいます。郊外の大規模ショッピングセンターとの競争にさらされ、昨今はネット通販にも大きくシェアを奪われている現状です。ではどうすれば商店街は生き残れるのでしょうか?経済学からの回答は店舗間の利害関係の調整(経済学では外部性の内部化といいます)です。実は大規模ショッピングセンターが強いのも、この機能があるからです。また高松の丸亀商店街など成功している商店街も店舗間の利害関係を調整することで魅力ある商店街になっています。講義では、なぜ利害関係を調整すると良いのかを説明し、どうすれば利害関係をうまく調整できるのか、一緒に考えていきたいと思います。	森岡 拓郎	公共政策学科講師	高校生以上	
23	「老後資金2000万円」時代のお金の貯め方・増やし方	「マイナス金利」「老後資金2000万円」など、近年、新聞・ニュース等でよく耳にするキーワードはいったい何なのか。さらには、NISA(ニーサ)やiDeCo(イデコ)なども、内容や仕組みが複雑そうでなかなか無縁になりがちです。このように、世間には知っているようで今さら聞けない専門用語があふれているような気がします。私たちは、これからの時代にどのようにお金と向き合っていけばよいのか。こうした疑問を少しでもスッキリさせていくために、分かりやすく解説していきます。	壁谷 順之	実践経済学科教授	一般	

24	生命保険の活用と節税効果	私たちは生命保険というと、一度加入したらそれっきりというイメージがあります。なぜなら、生保は保険会社社員や代理店にお任せして、どんな内容・設計なのかすぐにピンとこないからなのかも知れません。実際に、生保の基本的な骨組みとして、定期保険、終身保険、養老保険・・・といった種類・内容の複雑さに加えて、数え切れないほどの特約(オプション)が存在しています。生保の設計方法には正解がないので、人によって様々な解釈があります。そこで、ごく身近な設計の仕方やそれを活かした資産運用(節税を中心に)など、この機会にぜひ一緒に検討・見直しをしていきましょう。	壁谷 順之	実践経済学科教授	一般	
25	企業の国際化	グローバルなバリューチェーンは新型コロナウイルス感染症の影響を受け一時期停滞したかに思われたが、その重要性は増えています。このような状況下において、企業は輸出入・投資・フランチャイズなど様々な形態を通して海外市場とつながりを持っています。企業が国際化するうえで欠かせないポイントを考えるべきポイントをわかりやすく解説します。	森内 泰	国際経営学科講師	一般、社会人	
26	イノベーションのポイント	様々なところで見聞きする、「イノベーション」。特に日本ではイノベーションがなかなか生まれないといった論調も聞かれます。この講義ではイノベーションとは一体何か、個人や組織がどのようにすれば生み出すことができるのか、イノベーションの研究から導き出されるポイントを解説します	森内 泰	国際経営学科講師	一般、社会人	
27	経済とは？	経済とは？という”経済の父”と呼ばれるアダム・スミスの『国富論』にある”神の見えざる手”を想像することでしょう。それは、市場に任せておけば、価格メカニズムの働きにより、需要と供給が自然に調節されるという3百年前の考えです。果たして、現代社会においても通することでしょうか。古典的な考え方をもとに進化している経済について考えましょう。	坂元 洋一郎	実践経済学科教授	一般、高校生以上	
28	温暖化問題について	私たちは、電気やガソリンなどのエネルギーを使用して、豊かな生活が出来る。そのため、生活が豊かになればなるほどたくさんのエネルギーを消費する。たくさんのエネルギーを消費すると二酸化炭素などの温室効果ガスもたくさん排出されることになる。このようにして温暖化問題が深刻化することになる。そのメカニズムや対策、SDG'Sについて考える。	坂元 洋一郎	実践経済学科教授	一般、高校生以上	
29	多様な人材のマネジメント～異文化への理解	海外の企業との取引や合併、現地への進出、そして、社内の人材の多国籍化。日本人にとって「異文化」となる人材との交流が様々な場所で広がっています。「異文化」で片づけずに、多様な人材を経営に活かし、企業価値を高めるためにどうすればいいのかわかりませんか。	三浦佳子	経営学科准教授	大学生、一般	パワーポイントを使用します。詳細は打合せ致します。
30	ビジネスにデータサイエンスを活用してみよう！	データサイエンスは、数学やAI技術などを駆使して、膨大なデータを分析し、価値を導き出す学問として、世の中で注目を集めています。本講座では、データサイエンスがなぜ世の中に注目されているのか、そして、私たちの生活やビジネスの場面でデータサイエンスがどのように役立つのかということを実例を交えて解説します。	前田 瞬	経営学科講師	高校生以上	
31	最低賃金と労働者の行動	賃金の最低水準を労働者に保障する最低賃金制度は、ウクライナ情勢などにより世界的にインフレ圧力が強まる中で、労働者とその家族に対して最低限度の生活の安定を保障する公共政策として、その役割が高まっているといえます。本講座では、最低賃金の発展の歴史を紹介し、日本の最低賃金制度を他国の制度と比較することで、日本の最低賃金の特徴を解説します。その上で、最低賃金が労働者の行動への影響を分析していきましょう。	虞 尤楠	実践経済学科講師	高校生以上	

【社会】						
番号	講座名	講座概要	講師名	所属	対象者	備考
32	高校生のためのキャリアデザイン教室	キャリアデザインとはこれから進んでいく進路(主に仕事)の未来像を描くことです。キャリアはせっかく描いても描いた通りに行かないほうが普通です。しかし、だからといって無駄にはなりません。自分自身を見つめ直すきっかけになりますし、目標も見つかります。高校生の時期に是非一度キャリアをデザインしてみたいかたがでしょう。	代田 義勝	経営学科教授	高校生	
33	女性が輝く国、スウェーデンの「今」を学ぶ	「スウェーデンはどんな国？」と問われれば、ほとんどの人が「福祉が充実している国」、でも「税金が高いよね」と答えます。税金を高くすれば福祉国家が実現する？福祉国家なら女性が活躍できる？話はそう簡単ではありません。スウェーデンが目指す国家像から考えてみます。	代田 義勝	経営学科教授	中学生以上	
34	チームをまとめるコミュニケーション	チームやグループをまとめる人に求められるコミュニケーションについて、経営学の観点から説明し、コミュニケーション体験をしていただく講座です。管理職向けに長年実施している講座から、地域の皆様向けに必要な部分をピックアップしてお話しします。	津久井 稲緒	経営学科准教授	一般	話を聞くだけではなく実際に体験・参加していただく講座です。
35	会社ってなんだろう？	平成18年5月施行の会社法によって、日本の会社はどう変わったのか？株式会社が農業や大学の経営も出来るようになってきている現在、会社のことを知ることは大切なことかもしれません。そんな身近な存在の会社についてお話ししたいと思います。	新川 本	国際経営学科准教授	中学生以上	
36	企業の国籍・モノの国籍	今、私たちの身の回りを見渡すと気が付かないうちに外国製、外国産のモノで溢れています。このような中、日本の企業のブランドであっても、日本製とは限らない現実、外国企業の日本への進出という視点から、私たちの生活を考えてみたいと思います。	新川 本	国際経営学科准教授	中学生以上	
37	失敗の原因を考える	私たちはふだんから失敗することがあります。失敗を全くしない人というのは、ほとんどいらっしゃらないのではないのでしょうか。本講座では、心理学の視点から失敗の背後にある色々な原因について考えていきます。	橋本 優花里	公共政策学科教授	高校生以上	DVD使用。
38	地域における国際交流～異文化を知る意味～	異文化が混在する長崎県では、異文化理解や国際交流は、「総合的な学習の時間」で学ぶ一科目的なものと言うよりは、むしろ一般市民の生活の延長上にある切実なテーマです。実際に行なわれている国際交流活動を紹介しながら、国際交流の在り方について、皆さんと一緒に考えてみたいと思います。	山崎 祐一	公共政策学科教授	一般、小中高の先生方	
39	SDGs未来都市・熊本県水俣市における市民協働の地域づくりー持続可能な地域社会を目指してー	熊本県水俣市は、市民協働で水俣病からの地域再生に取り組み、2011年、「日本の環境首都」の称号を得、2020年度にはSDGs未来都市に選定されました。そこで、持続可能な地域社会形成のヒントとして水俣市の取組を紹介します。	黒木 誉之	公共政策学科教授	一般	DVD使用可能性あり。
40	これからの地方自治ーガバメントからガバナンスへー	地方自治という言葉聞いたとき、その主体としてまず思い浮かぶのは市町村や都道府県の自治体でしょう。しかし、近年ではボランティア、NPO、そして企業などの活躍が目立って、ガバメントからガバナンスへと変容してきたと言われています。そこで、具体的な事例を紹介しながらこれからの地方自治についてお話しします。	黒木 誉之	公共政策学科教授	一般	DVD使用可能性あり。
41	体験しよう！防災シュミレーションゲーム「クロスロード」	「防災」は日頃から自分のこととして考えておくことが重要です。しかし実際に災害が発生した場合、どのように決断し行動すればいいのでしょうか。クロスロードは「岐路・分かれ道」という意味を持つ防災シュミレーションゲームです。自分の、そして他の人の決断理由についてもディスカッションしながら防災について理解を深めましょう。	黒木 誉之	公共政策学科教授(防災士)	高校生以上・一般	講師は、東日本大震災や熊本地震の被災地での現地調査や災害ボランティアの経験があります。また「防災士」でもあります。講義は、対面・グループ形式で実施します。
42	体験しよう！防災シュミレーションゲーム「HUG」	「防災」は日頃から自分のこととして考えておくことが重要です。しかし実際に災害が発生した場合、避難所に避難してもどのように運営すればいいのでしょうか。HUGは、避難所運営を自分たちで考えるためのシュミレーションゲームです。他の人とディスカッションしながら、どうすればより良い避難所運営ができるのか考えてみましょう。	黒木 誉之	公共政策学科教授(防災士)	高校生以上・一般	講師は、東日本大震災や熊本地震の被災地での現地調査や災害ボランティアの経験があります。また「防災士」でもあります。講義は、対面・グループ形式で実施します。資料を置く広いテーブル等がグループ毎に必要となります。当講義の実施を希望される場合は、事前にお問い合わせください。

43	市民自治と憲法	近年、社会の変容とともにボランティアやNPOなど自治的市民の活動が目立っています。一方、憲法は国の最高法規です。その憲法の解釈・運用に市民の運動がどのような影響を与えてきたのでしょうか。そして、憲法はどのように解釈・運用すべきなのでしょうか。市民自治、目指すべきシティズン・ガバナンスの観点から、みなさんと一緒に考えてみたいと思います。	黒木 誉之	公共政策学科教授(防災士)	高校生以上・一般	パワーポイントを使用しますので、パソコン、プロジェクター、スクリーン等の準備をお願いします。また、動画を活用する場合もありますので、動画の音声聞こえるようスピーカー等の準備もお願いできれば幸いです。
44	市民自治と地球的平和	1945年8月9日、長崎に原子爆弾が投下され、第2次世界大戦は終結しました。しかし、戦後65年以上を経た今も、ロシアのウクライナへの軍事侵攻をはじめ、世界のどこかで戦争が続いています。もはや、「平和」を実現することはできないのでしょうか。市民自治の観点から、目指すべきシティズン・ガバナンス、地球的平和について、みなさんと一緒に考えてみたいと思います。	黒木 誉之	公共政策学科教授(防災士)	高校生以上・一般	パワーポイントを使用しますので、パソコン、プロジェクター、スクリーン等の準備をお願いします。また、動画を活用する場合もありますので、動画の音声聞こえるようスピーカー等の準備もお願いできれば幸いです。
45	市民参加手法の最前線	現代の地域社会が抱える問題は複雑かつ多様であり、その解決に市民の力とICT技術を活用する動きが国内外で急速に広がっています。本講座では、主に海外事例として北米の実践を交えながら、国内外における最近の市民参加手法の動向や課題についてお話しします。	石田 聖	公共政策学科講師	学生、一般	
46	中国経済について	高度成長を続けていた中国の成長率が落ちています。持続的な成長は可能でしょうか。経済理論と経済統計データを用いてその将来を予測したいと思います。また、経済学の視点から日中および東アジアの国際関係について展望を行います。	伊 清洙	実践経済学科准教授	一般	
47	再生可能エネルギーの普及、利活用と地域活性化を考える	気候危機、東日本大震災、パリ協定採択などをきっかけにエネルギー問題への関心が高まっています。また、2016年4月からは電力小売自由化も開始された上、最近では脱炭素化に向けた動きが加速化するなど、エネルギーを巡る状況が大きく変化し、日本においてもこのような動きへの対応が迫られています。本講座では、近年の動向や事例も踏まえつつ、再生可能エネルギーの利活用と地域活性化について皆さんと一緒に考えます。	芳賀 普隆	実践経済学科准教授	高校生以上	
48	映像ジャーナリズムの可能性と危うさ	私たちに身近なテレビ。過熱取材などの批判がある一方で、テレビは、権力の監視や災害時の速報、貴重な文化の記録などさまざまな役割を担ってきました。更に近年では、視聴者がSNSを通じて映像を投稿する機会も増えてきました。メディア被害はなぜ起きるのか、これからの社会でテレビは何ができるのか。私たちはテレビとどう付き合っていけばいいのか。実際の放送の現場の状況をお伝えしながら、一緒に考えたいと思っています。	井上 佳子	国際社会学科教授	高校生以上	
49	民主主義国家における軍隊と平和	主権国家における民主主義の成熟を考えるうえで、シヴィリアン・コントロールは重要なバロメーターとなります。本講座では、軍隊と社会の価値観の共有が自国のみならず国際社会の平和構築にいかにも重要であるか考えます。	荻野 晃	国際社会学科教授	一般	
50	現代中国の政治と社会	時事的なトピックスに関するニュースや新聞記事を糸口として現時点の中国の動きを把握し、いまの中国を理解します。現代中国の国家権力構造及び基層政治社会、国内政治と外交政策との連動や中国政治の伝統などを総合的に捉えなおします。	祁 建民	国際社会学科教授	一般	
51	人生6大支出～おこづかいから始まる「生きる力」～	住宅購入費、教育費、老後資金は人生3大支出です。これに通信費、自動車、保険を加えて、講師は人生6大支出と呼んでいます。その合計は、1億円以上になります。生涯賃金が伸び悩む中、教育費をはじめ出費が増えています。貯蓄ゼロ世帯が30%を超えています。収入、消費、貯蓄について考える機会を提供します。	小原 篤次	国際社会学科准教授	中学生以上	
52	国際協力と環境保全	いま環境問題が世界的な関心事となっています。世界各国は環境問題を改善していくために、どんな取り組みをしているのか、また、ODAを中心とした環境協力の更なる充実を図るために、日本はどのように取り組みを行っているのか。普段知っていても考える機会がない「国際協力」と「環境問題」を「自分ごと」として一緒に考えてみましょう。	賈 曦	国際社会学科准教授	一般	
53	「風と共に去りぬ」と21世紀のアメリカ	映画「風と共に去りぬ」と原作を参照しながら、アメリカ南部の歴史と文化、両作品を生んだ1930年代のアメリカ、奴隷制度と人種偏見、アフリカ系アメリカ人の現状を解説し、21世紀のアメリカ社会について考えます。	山田 健太郎	国際社会学科准教授	一般	
54	あなたの記憶力はどのくらい!? (記憶力テスト)	加齢によって記憶力の衰えを感じられる方は多いと思います。本講座では参加者の方の記憶力テストを行い、参加者の方がご自身の記憶力がどの程度であるか体感していただくことを目的としています。あわせて加齢に伴う認知機能の低下についてのお話も予定しています。	大塚 一徳	看護学科教授	65歳以上の高齢者	
55	認知心理学から記憶のしくみを探る	記憶は我々の知的活動に必須の機能です。記憶については、医学、生理学、工学等々様々なアプローチがあります。本講座では、認知心理学という立場からの記憶へのアプローチを紹介し、講義では、記憶のしくみから最新の動向までを講義します。	大塚 一徳	看護学科教授	一般	
56	もしも、災害が起こったら～避難所生活疑似体験ゲーム～	自然災害が頻発している昨今、避難所で生活する機会が訪れるかもしれません。この講座では災害時の避難所で起こる困難な出来事を5～6人一組でカードを用いて疑似体験し、被災者の気持ち、被災者同士の助け合いや譲り合い、健康を維持するために必要な行動など大事なポイントを学びます。	片穂野 邦子／ 林田 りか	看護学科講師／准教授	中学生2年生以上	
57	行政のデジタル化	本年2月9日にデジタル改革関連法案が閣議決定されました。本法案の成立後に、行政のデジタル化は、一気に進むのでしょうか。2001年に、政府のIT戦略本部は、「5年以内に世界最先端のIT国家になる」と宣言しました。しかし、紙による手続きが多く残り、2020年の最後の仕事は、行政改革推進本部 事務局長として、紙による手続きをデジタル化するため押印を廃止することでした。行政のデジタル化の現状と課題について語ります。	横山 均	実践経済学科教授	高校生以上	
58	街をつなぐコミュニティFMと大学-FM佐世保の事例から	近年大学発のFMが重載している。大学が出資・運営に関与しているコミュニティFM放送の現状としては、長崎国際大学、追手門学院大学、流通科学大学、山梨学院大学等が散見されている。本学においては、FMさせほ(87.3MHz)にて本学の研究室で企画、出演されている番組「SASEBOTレイン」が放送中である。学生が取材、地域の商店街や企業経営者と連携し、地域活性化に貢献する学生の取り組みを産官学各方面から紹介、周知に努めている。近年、FMの経営状況は「ラジオ離れ」の影響から芳しくはない。今後の地域コミュニティFMの役割を大学とのコラボレーションの事例を中心に探る。	馬場 晋一	経営学科講師	中学生以上	
59	「住みたいまち」になるためには-全米一住みたいまちポートランドに学ぶ	オレゴン州ポートランド市は、全米で最も住みたいまちはとされ、「サステイナブルなまち」「歩きやすいまち」「おしゃれなまち」などのランキングで上位を占め、近年国際的に注目されています。そのまちづくりの手法や特徴的な市民参加は、日本でも注目され応用されつつあります。ポートランドの事例を通して、これからの地域が「住みたいまち」になるための条件について考えてみたいと思います。	石田 聖	公共政策学科講師	高校生以上	
60	コンテンツツーリズムって何だろう?-アニメ聖地巡礼と地域活性化	近年、国際的にも人気が高まっている日本のアニメ・マンガ・ゲーム作品等に登場する地域に、その作品のファンが訪れ、観光や地域経済の活性化に結び付いた「コンテンツツーリズム」が注目されています。このコンテンツツーリズムでは、観光客が作品(コンテンツ)に縁のある世界観に思いをはせることで、高い満足を得て、時にはその地域の新たな魅力や観光資源の発見にも結びついています。本講座では、産官学連携を通じた観光まちづくりの視点から、長崎県におけるアニメ聖地巡礼をはじめとするコンテンツツーリズムの実践について話題提供します。	石田 聖	公共政策学科講師	中学生以上	
61	防災について考える	昨今、日本各地の至る所で数十年に一度の集中豪雨が発生しており、甚大な被害が出ている。なぜ、そのような災害が発生するのか、また、どのようなことをしたら減災できるのかについて考える。災害はいつ起こるかわかりません。災害が起こる前に一度考えてみましょう。	坂元 洋一郎	実践経済学科教授	一般、高校生以上、高齢者	

【歴史】

番号	講座名	講座概要	講師名	所属	対象者	備考
62	歴史のなかの商業	歴史が展開していくなかで商業や流通がいかに大きな動きをしたか、ヨーロッパや日本のさまざまな事例をもとに考えます。	谷澤 毅	国際経営学科教授	一般	
63	長崎と中国との交流の歴史と現状を考える	地域主義とグローバリズムが進んでいる現代世界にあって、国境を越える地域間のつながりを再検討する必要があります。本講座は、古代から近代までの長崎と中国との交流の歴史を振り返って、現在の長崎と中国及びその特定地域間における経済・文化などの交流の在り方について考えます。	祁 建民	国際社会学科教授	一般	

【文化】						
番号	講座名	講座概要	講師名	所属	対象者	備考
64	『ベニスの商人』と保険	『ベニスの商人』はシェイクスピアの戯曲ですが、もし主人公が保険を利用していたらこの物語は成立しなくなってしまいます。この講座では、そもそも『ベニスの商人』とはどんな話だったのか、保険があるとなぜ物語が成立しなくなるのか、シェイクスピアは保険を知っていたのか、などを解き明かします。	鴻上 喜芳	経営学科教授	小学生高学年以上	
65	学問道楽	知ることは楽しい。学問を趣味・道楽として位置づけながら、豊かに生きるためのヒントを探ります。	谷澤 毅	国際経営学科教授	一般	
66	異文化体験から学ぶこと～カルチャーショックと異文化適応～	真の異文化理解や異文化適応には、カルチャーショックは不可欠です。演者がアメリカに在住している間に体験したことを通して、観光バスの窓からは見ることができないことをお話しします。	山崎 祐一	公共政策学科教授	中学生以上	
67	欧米か！異文化間コミュニケーションにおける非言語メッセージ～日本人と欧米人の動作や表情の比較～	アメリカの心理学者メラビアンは、人の感情表現の93%は言葉以外だと言っています。英語で上手く会話をしたつもりが、不適切なしぐさでとんでもない誤解を招くこともあります。演者の体験をもとに、日本人と欧米人のしぐさの比較をしながら、非言語メッセージの大切さについてお話しします。	山崎 祐一	公共政策学科教授	中学生以上	
68	言葉の変化～ジョン万次郎から1万年後のコミュニケーションまで～	言葉は日々変化しています。300年前の日本語の古文の理解に苦しんだり、ほんの10年前に流行した言葉でさえ、今ではもう使わなくなってしまっている場合もあります。日本語や英語やアフリカの言語などを例に挙げながら、言葉の不思議や変化についてお話しします。	山崎 祐一	公共政策学科教授	中学生以上	
69	気功の視点から見る“元気”～東洋思想から学ぶ健康と幸せの秘訣～	「お元気ですか」は日本人にとっては日常用語である。本講座では、漢字の“元気”の語源を辿りながら「精神」あるいは「心」という目に見えないものについて科学的接近を試みます。実際気功による治癒も行いながら、幸せの両輪である「性命双修」について皆さんと一緒に議論を行います。	伊 清洙	実践経済学科准教授	一般	
70	韓国の地域別の食	「赤い」、「辛い」というイメージは日本人が韓国の食に対して持つ代表的なイメージではないでしょうか。確かに、こうしたものは多いのですが、それ以外にも地域ごとに様々な「食」があります。本講座では、韓国の地域別の有名な料理や特産物を紹介するとともに、食にまつわる韓国語についても少し紹介いたします。	田村 善弘	実践経済学科准教授	一般	
71	「炭坑節」をひも解く	「あんまり煙突が高いので、さぞやお月さん煙たかろ」炭坑節に歌われる「月と煙突」。高い煙突が近代化にまい進する日本の姿なら、煙に泣く「お月さん」は近代化の陰の部分を持った人々ではないか。「お月さん」とは誰なのか。一緒に炭坑節をひも解きましょう。	井上 佳子	国際社会学科教授	高校生以上	
72	言葉と身体～メタ・コミュニケーションについて～	表情や身振りのことを考えれば、コミュニケーションは言葉だけに還元できないように思われます。非言語的なものは言語的なメッセージを意味づけますが、矛盾が生じて相手が戸惑うこともあるでしょう。本講座では、幾つかのモデルを紹介しながらコミュニケーションについて考えます。コミュニケーションがメディアによって媒介される現代の状況を考慮しつつ、コミュニケーションにおける言葉と身体ならざるものについて一緒に議論しましょう。	門部 昌志	国際社会学科准教授	一般	
73	演じて楽しい「紙芝居」(演じ方の易しいポイント)	紙芝居が持つ魅力は、「演じ手」になったとき、その奥深さをあらためて実感できます。紙芝居を演じる体験は、あなたという個性がさまざまな対話をするということです(作品を創りあげた作家や画家と、観客の皆さんと、そして人生の素晴らしさと)。易しいポイントを学びながら、あなたらしい演じ方を追究してみませんか。	柳田 多聞	国際社会学科准教授	紙芝居を演じたい方(地域ボランティア、保育士、教諭)	
74	「紙芝居」の歴史と文化を学ぶ	子どものころ親しんだ「紙芝居」。今や紙芝居は、子どもだけでなくサラリーマンや高齢者向けへと需要が広がってきました。日本生まれの紙芝居が海外に紹介され、脚光を浴びつつもあります。しかし、紙芝居には暗い歴史もありました。その反省を踏まえ、これからの紙芝居がもつ文化としての可能性を考えます。	柳田 多聞	国際社会学科准教授	高校生以上	
75	世界の英語文学から見る長崎	ガリバー旅行記からブッチーニの有名なオペラの原作となったジョン・ロングの『蝶々夫人』さらには、アメリカ作家パウル・バックや長崎出身のイギリス作家カズオ・イシグロなど、長崎はこれまで世界の様々な作品に描かれています。世界の英語文学からいくつかを紹介しながら、世界の中の長崎のイメージについて考えたいと思います。	山田 健太郎	国際社会学科准教授	一般	

【語学】						
番号	講座名	講座概要	講師名	所属	対象者	備考
76	英語学習と異文化理解に関する海外サービスラーニングの展開～体験を通して学び、地域に還元、発信する。学内、学外、そして海外へ～	大学生の英語コミュニケーション能力を測るために、英語資格試験の成績だけにその判断基準を求める傾向にある中、本学学生が国際的な地域貢献活動に定期的に参加することにより、彼(女)らの英語運用能力を含む異文化間コミュニケーション能力を身につけようとする努力が続いています。佐世保市における地域貢献を地域から海外へ段階的に展開した例など、国際的な素養を持ち地域に貢献できる人材の育成の取組や、本学学生の海外サービスラーニングの実践についてご説明いたします。	山崎 祐一	公共政策学科教授	高校・中学の英語の先生方、一般	
77	英語発音の技法と指導実践～英語教師のための発音クリニック～	発音はコミュニケーションでは一番大切な要素とは言えないかもしれませんが、学習者は発音が上手くなれば、積極的なコミュニケーションの姿勢やリスニング力の向上に結びつくという研究データが報告されています。どのようにしたら効果的に発音を指導できるのかについてお話しします。英語教師の発音やイントネーションは学習者のモデルとなります。また、外国語の発音の習得は、異質な音を知り、それらを認めることから始まるという点においては、異文化の認知や容認にも深い関係があります。特に標準アメリカ英語を基準に、英語の発音について具体例を挙げながら再確認します。	山崎 祐一	公共政策学科教授	高校・中学の英語の先生方	
78	異文化理解を視野に入れた英語教育の意義と実践～英語学習意欲の向上と動機付け～	英語コミュニケーションでは、英語を使い異文化の人々と相互作用をして自分の目的を達成し、かつ異文化の様々な状況の中で適切な行動がとれる力が必要です。英語でのコミュニケーションにおける異文化理解の大切さに関して、英語圏文化と日本文化を比較しながらお話しします。英語学習において学習者が興味を持てる要素とはどのようなものなのかを異文化理解に関連づけながら考えます。	山崎 祐一	公共政策学科教授	高校・中学の英語の先生方	
79	英語スピーチコンテストのための指導と評価～審査委員の目から見る適切性と効果性～	中学生や高校生の英語スピーチコンテストは、出場する生徒にとっては一大イベントです。学校の勉強を犠牲にしながらも、長い時間を取って練習に励みます。参加することだけでも、今後の英語学習の大きな動機づけになります。それだけに、英語教師は責任と熱意を持って指導しなければなりません。発音や表現力など、どのように指導するのか、どうしたら高い評価を得られるのか、そのポイントについて説明いたします。	山崎 祐一	公共政策学科教授	高校・中学の英語の先生方	
80	異文化間コミュニケーションのための英語学習～異文化理解ってなぜ大切なの？～	「言葉」は文化の一部であり、大切なコミュニケーション手段です。しかし、英語(外国語)を学んだだけでは、その国や地域の人々のことを理解したことにはなりませんし、文化を超えて円滑なコミュニケーションを実現できるわけでもありません。英語(外国語)でのコミュニケーションにおいて異文化を理解することの大切さについて、皆さんと一緒に考えてみたいと思います。	山崎 祐一	公共政策学科教授	中学生以上	
81	小学校外国語活動の効果的指導法～子どもたちはどうしたら英語に興味を持つのか～	小学校外国語活動はスキル向上や知識獲得を重視した「英会話ありき」の姿勢で進められがちです。しかし、もしその教育の目的が、英語を用いた活動を通して国際理解教育の充実を図り、子どもたちが外国の生活や文化に興味を持つとともに、諸外国と協調して生きていこうとする態度を養うことであるならば、外国語学習と異文化理解は不可分です。言葉の背後にある文化に興味を持って初めて、子どもたちは英語という言葉にも関心を抱き始めることがあります。子どもたちが異文化と自文化との相違点や共通点を体験を通して認知し、英語を楽しく前向きに学び、希望を持って中学校の英語学習に繋いでいける取組についてお話しします。	山崎 祐一	公共政策学科教授	小学校の先生方	
82	英語の中を覗いてみよう！～小学校外国語活動と異文化理解～	言葉の背景にある文化に興味を持って初めて、子供たちはその言葉にも興味を持つようになります。スキルだけを求める「英会話ありき」の英語活動で英語嫌いを作らないような取り組みを一緒に考えてみませんか。	山崎 祐一	公共政策学科教授	小学生高学年・小学校の先生方	
83	一緒にやってみましょう！英語の発音	発音が上手くなると英語はとても楽しくなります。多少訛っていても通じればよいのですが、音の結合によって簡単な文章も理解できなくなったり、イントネーションの微妙な違いによって誤解を招いたりすることもあります。英語の発音の練習をしながら、日本語との比較を通しての英語の発音について皆さんと考えながら、実際に練習してみたいと思います。	山崎 祐一	公共政策学科教授	中学生以上	
84	話せて楽しい！すぐに使える基礎英会話	英語は音楽や体育や家庭科と同じように、知識だけではその能力を示すことはできません。知識とともに技術も必要です。異文化を理解しようとする柔軟な姿勢が必要です。教室で意識的に学習したことを、フィールドで実際に使ってみましょう。	山崎 祐一	公共政策学科教授	高校生以上、小学校の先生方	
85	アメリカの外国語教育の現状と課題～日本における英語教育への応用の可能性～	移民、難民、留学生が多いアメリカでは、外国語教育はどのように行われているのでしょうか。学習者に対する動機付けや使用教材などに関して、ESLとEFLの環境では大きく異なります。講師のアメリカでのフィールドワークをもとに、ACTFLが策定した教育基準に準拠した形で進められている教育内容や、コンテンツベース(Content-based Approach)等の手法を用い展開されているアメリカの外国語教育の実践事例を紹介しながら、その目的やあり方、課題についてお話しします。また、日本の英語教育との比較も試みながら、応用の可能性について考えます。	山崎 祐一	公共政策学科教授	高校・中学の英語の先生方	

86	英語を活用した大学生の地域貢献活動～地球規模で考え、地域に根ざして活動する～	近年、地域社会における大学の役割の重要性が叫ばれるようになってきています。地域を研究・学習のフィールドとして、大学が地域と連携・協働し、教師と学生が社会発展のために貢献することは、大学、地域双方にとって有益であることは言うまでもないでしょう。本講座では、グローバル人材の育成の一環として取り組んでいる大学生の英語を活用した地域貢献活動の実践についてご説明いたします。具体的には、米海軍基地との共存を余儀なくされ、歴史的にアメリカ文化が混在する長崎県佐世保市における商店街、及びその地域の人々が外国人と円滑にコミュニケーションが実現するための取組の内容とその成果についてお話します。	山崎 祐一	公共政策学科教授	高校・中学の英語の先生方、一般	
87	「グローバル人材」にはどうやったらなれる？～「異」を知って、認めて、行動する～	「グローバル人材」とはどんな人たちのことでしょうか。英語が話せるだけで「グローバル人材」と言えるのでしょうか。もちろん、語学力は大切な要素です。でも、私たちは「生き物」同士です。まずは人間関係。日本で人間関係が上手く行かなければ、海外に行っても上手くいきません。基本的に人間関係はどこに行っても同じだからです。異文化圏の人々とコミュニケーションをとるときには、日本人としてのアイデンティティをしっかり持つておくことが、基本中の基本とされています。ただ積極的であるだけでなく、協調性や柔軟性があることも重要です。英語と日本語の要素も比較しながら、グローバルに活躍できる方法についてお話します。	山崎 祐一	公共政策学科教授	一般	
88	『千と千尋の神隠し』はなぜ Spirited Away？言葉と翻訳と英語の辞書の話	英和辞典と英英辞典はどのように違うのでしょうか？日本語を英語に、英語を日本語におきかえる時にどのようなことを考えたらいいのでしょうか。言葉の意味について考えることから始めて、翻訳の基本的な話と辞書の有効な使い方についてお話します。言葉への気づきが英語力の基本です。	山田 健太郎	国際社会学科准教授	高校生以上	
89	英語学習を楽しもう	英語学習では、読むこと、聞くこと、話すこと、書くことの4つのスキルをバランスよく鍛えることが大切です。また、英語学習を楽しむことができると、英語力が向上するだけでなく、学習の継続性も高まります。楽しい英語学習のためのアイデアをご紹介します。	竹内 香織	経営学部 講師	高校生以上、一般	

【国際関係】

番号	講座名	講座概要	講師名	所属	対象者	備考
90	ふしぎなイギリス	産業革命を興し、大英帝国を築き、英語の母国であり、日本より国の規模はずっと小さいのに現代世界でも大きな影響力を持つイギリス。日本と同じ立憲君主制の島国イギリス。新聞記者として彼の地に8年間滞在した体験から、この国のユニークさについて話します。	笠原 敏彦	国際社会学科教授	高校生以上	
91	「中国」の読み方	中国は産業の急速な発展によって世界2位の経済大国となり、軍備も増強し、米国に対抗しているように見えます。一方、経済が地球規模で一体化したことにより、中国と他の国々は相互依存関係が進み、経済活動から中国だけを切り離すことは困難です。中国の今後をどう考えるか。中国特派員経験者の視点から解説します。	鈴木 暁彦	国際社会学科教授	中学生以上	
92	「ウクライナ問題を考えるー学際的なアプローチ 宗教からビジネスまでー」	ウクライナ問題について、メディア報道とは少し異なる見方を、研究者の知見も交えながらご披露したい。	山本 裕	経営学部 教授	高校生以上	開催は秋以降に

【情報・メディア】

番号	講座名	講座概要	講師名	所属	対象者	備考
93	プライバシーと個人情報の保護	2005年に個人情報保護法が施行され、国民のプライバシー意識は、急激に高まりました。これに伴い医療や防災に関する個人情報が共有されないなどの弊害が生じています。2001年に総務省の室長として公的部門の個人情報保護法制を立案してから、2020年に内閣官房の局長を最後に退官するまで、この弊害を改めるべく、政府と与党に働きかけてきました。プライバシーと個人情報の保護について、過去から未来まで、分かりやすく解説します。	横山 均	実践経済学科教授	高校生以上	
94	情報公開と政府	2001年に情報公開法が施行され、政府は国民に対し説明する責務を負うことになりました。この法律により政府はどのように変わったのでしょうか。あるいは変わらなかったのでしょうか。1998年に総務庁(総務省)で情報公開制度を立案してから、2020年に行政改革推進本部の事務局長を最後に退官するまで、政府の変化を内部から見えてきました。この論点について分かりやすく説明します。	横山 均	実践経済学科教授	高校生以上	
95	情報ネット社会の安心・安全を考えよう	携帯電話からスマートフォンの普及とそれに伴うネット空間の変容によってもたらされる人権・倫理に関する諸問題を明らかにするとともに、それらの問題への対応について、関係諸機関との連携により検討しながら、情報モラル・マナー教育のあり方および内容を考察する足掛かりとします。	河又 貴洋 ／吉光 正絵	国際社会学科准教授 ／准教授	小学生高学年・中学生以上	
96	ネットを活かしたコミュニティ・ビジネスを考える	地域活性化の起点は、コミュニティ・ビジネスの構想にあります。生産者と消費者をつなぐ場づくりの中にコミュニティ・ビジネスの本質があることを説きながら、情報通信技術を利用して各地域の有する資源を活かし、地域の能力をいかに引き出すかを共に考えてみましょう。	河又 貴洋	国際社会学科准教授	一般	
97	思想としてのメディア／コミュニケーション論	「委員会の論理」(1936年)で知られる美学者、中井正一の著作には、知覚の変容や集団的討議についての記述が見いだせます。彼の著作は、メディアやコミュニケーションを思想の問題として考える手がかりになるのです。本講座では、伝記的な説明から出発しつつ、中井思想への接近を試みます。	門部 昌志	国際社会学科准教授	一般	
98	画像処理のしくみ	画像の明るさを変えたり、コントラストを変えたり、という処理はどのようなしくみで行っているのでしょうか？この講座では、カラー画像の基本的な構造について解説した後、画像を処理するとはどういうことなのか、その基本原理について解説します。	辺見 一男	情報システム学科教授	高校生以上	本講座はソフトウェアの使い方を解説するものではありません。
99	色彩情報と人間～色とヒトの不思議な関係～	私たちは様々な「色」に囲まれて生活しています。身近な存在である「色」とは何か？錯覚や錯視を引き起こす不思議な画像を紹介しながら、人間が色を知覚するメカニズムや色彩情報が私たちの心身に及ぼす影響について解説します。	片山 徹也	情報システム学科教授	高校生以上	
100	はじめてのデジタル画像処理	デジタルカメラやデジタルビデオカメラのみならず医療機器や福祉機器などデジタル画像処理は私たちの生活に欠かせないものとなっています。コンピュータにおけるカラー画像の仕組みやデジタルカメラやデジタルビデオカメラの機能について、人間の目とのかかわりも含めてやさしく解説いたします。	吉村 元秀	情報システム学科准教授	中学生以上	
101	画像処理入門	マルチメディアにおける画像情報処理の役割の重要性は一段と増してきています。本講座では、画像データがパソコン内でどのように表現されるのか、またコントラスト調整や鮮鋭化などの基本的な画像処理の原理について、デジカメ画像と画像処理ソフトを用いた例を示しながらわかり易く解説します。	前村 葉子	情報システム学科講師	高校生以上	
102	クラウドコンピューティングって何だろう？	耳にすることがあるけれども実はよく知らないものってありませんか？コンピュータシステムやそのサービスの利用形態として普及が進んでいるクラウドコンピューティングの歴史や現状などを概説します。	日下部 茂	情報セキュリティ学科教授	一般	
103	無料ソフトを利用したパソコン・インターネット講座	すべて無料のソフト(フリーソフト)を使用して、文書処理、表計算、プレゼンテーション、インターネットの利用までを実習し、無料のソフトの利用によってよりコストのかからないパソコンの利用について講義します。	大塚 一徳	看護学科教授	一般	設備等については要相談。

【医療】

番号	講座名	講座概要	講師名	所属	対象者	備考
104	医療崩壊の現状	医療崩壊が始まっていると言われてはいますが、日本の医療の問題点はどこにあるのでしょうか？地域の医療を守り、医療崩壊を防ぐにはどのようにすればいいか、一緒に考えましょう。	立石 憲彦	看護学科教授	一般	
105	長崎の離島医療	日本全国で医師不足が問題になっていますが、その中でも離島の医療は深刻な状況です。長崎県では医師を確保する仕組みもいろいろ整備されていますが、十分な医師を確保できていない状況です。長崎における離島医療の現状を紹介し、今後の展望を提案します。	立石 憲彦	看護学科教授	一般	
106	血液ドロドロと血液サラサラのウソとホント	こんな食生活をしていると血液がドロドロになりますよ、とかこのサプリメントを飲むと血液がサラサラになりますよ等と言われることがあります。「血液サラサラ」と「血液ドロドロ」っていったいどういうことなのでしょう？正しい知識を血液の流れから解説をします。	立石 憲彦	看護学科教授	一般	
107	ハッピーエンディング ～在宅看取りを考える～	在宅で最期を迎えたいと希望している人は60%以上いると言われてはいますが、実際の死亡場所の約80%が病院です。住み慣れた住居で終末期を迎える方法はないのでしょうか？ハッピーエンディングプロジェクトでは在宅看取りを推進する方法を提案しています。終末期の過ごし方を一緒に考えてみませんか？	立石 憲彦	看護学科教授	一般	経済産業省の「平成29年度健康寿命延伸産業創出推進事業」に採択された「遊休看護師の活躍によるハッピーエンディングプロジェクト」をご紹介します。

108	乳がんセルフチェックを身につけて、早期発見しよう！	日本では乳がんは30歳代から50代の働き盛りにピークがみられるのが特徴です。しかし最近では各年代で増加しており60代以降の女性で見つかることも増えています。乳がんは早期発見、早期治療をすれば治る可能性の高いがんです。乳がんとその早期発見について一緒に学びませんか！乳房の模型で実際に触診を体験できます。	片穂野 邦子／高比良 祥子／吉田 恵理子	看護学科講師／准教授／准教授	一般	
109	感染予防の基本を身につけよう	インフルエンザやノロウイルスなどによる感染症が毎年のように流行し、学校や職場などでの集団感染も起こっています。感染予防の基本は手洗いです。感染予防についての正しい知識と正しい方法での手洗いができるよう演習を通して、感染予防の基本を身につけます。内容は、感染予防の基礎知識と手洗い手技の確認の演習です。	永峯 卓哉	看護学科准教授	学校関係(小・中・高・大)・保育園、幼稚園、一般	手洗いの演習をしますので、演習ができるような場所が必要です。
110	精神に障がいを持っている人を理解する	精神医療福祉政策は「地域」と「共生」をワードに推し進められています。しかし政策のみが独り歩きするように感じることもあります。また、精神の病気は身近な問題ですがわかりづらいつころも多くあります。現在の精神医療と看護・福祉の視点からお話し、障がいに対する理解にお役に立てればと思います。	重富 勇	看護学科講師	一般	
111	高齢者糖尿病の特徴と向き合い方	糖尿病患者さんの高齢化が進んでおり、他の疾患や認知症合併、あるいは一人暮らし、老々介護など、これまで行っていた治療継続が困難となるケースも少なくない。最近の高齢者糖尿病の実情、治療管理指針、治療の目標などをお話します。	世羅 至子	看護栄養学部栄養健康学科教授	一般住民、糖尿病に興味のある方すべて	
112	痛みと温度感覚の分子メカニズム	私達はどうやって熱さや冷たさを感じているのでしょうか？ホットプレート(熱い)やドライアイス(冷たい)を触ると痛みが生じます。実は、危険な温度を感知するセンサー(受容体)は、私達が痛みを感知するのにも使われています。この講座では、私達の体の中でどのように痛みが発生し、それを感知しているかを分子レベルで解説します。そして、痛みを和らげるために、どのような対抗手段が可能であるのかも解説します。	柴崎 貢志	栄養健康学科教授	一般	
113	カビの病気について	水虫などの身近な病気からあまり知られていないカビが原因の病気についてお話しします。	松澤 哲宏	栄養健康学科准教授	一般	
114	予防接種のホント	インフルエンザや風疹、麻疹(はしか)など、感染症の流行がよく話題になります。感染症の予防には予防接種がもっとも効果的なのですが、「予防接種をしたのに感染した」という話を聞き、その効果を疑っている人もいます。本講座では、予防接種の本物の役割を含め、なかなか体感できない真の効果を紹介いたします。	竹内 昌平	栄養健康学科講師	一般	
115	在宅ワークという働き方	情報通信技術を活用した場所や時間にとらわれない柔軟な働き方である在宅ワークが注目されています。多様で柔軟性がある一方で、腰痛や睡眠不足といった身体的疲労が起りやすいと言われていています。在宅ワークでの課題を整理し、その対処方法について一緒に考えていきたいと思います。	竹口 和江	看護学科講師	一般	

【看護】						
番号	講座名	講座概要	講師名	所属	対象者	備考
116	家庭や施設における子どものけが、事故の対処法	子どもの行動は予測不能です。更に、家庭や施設等で大きなけがや事故を起こすことも多々あります。けがや事故が起こった際の応急処置等を実践しながら伝えていこうと思います。	林田 りか	看護学科准教授	保育士、幼稚園教諭、子育て中の親および家族、一般	
117	子どもの感染症とその対処法	子どもの感染症は子どもの成長・発達、環境等と大いに関連しています。講座ではその関連性について理解するとともに、予防法や対処法等について、皆さんと考えながらお伝えしていきます。	林田 りか	看護学科准教授	保育士、幼稚園教諭、子育て中の親および家族、一般	
118	見逃さないで！脳卒中のそのサイン	脳卒中が起こる前、あるいは起こった時に現れる体のサインを紹介しながら、日常生活の中でできる予防法と発症時の対処法について解説します。脳卒中後の高齢者リハビリテーション看護に携わった経験を踏まえて、地域の皆様にわかりやすい内容でお伝えしたいと思います。	山口 多恵	看護学科准教授	一般(特に高齢の方対象の内容)	
119	内部障害を持ちながら生活することについて考えよう	内部障害とはどのような障がいのことを言うのでしょうか？見た目にはわかりにくい内部障害(心臓・腎臓・呼吸器などの障害)を持ちながら生活する中で困りごとや、障がいをお持ちの方がどのような配慮をしてほしいと思われるのかについて一緒に学びましょう。	吉田 恵理子	看護学科准教授	一般	
120	こどものためのがん教育	日本人の2人に1人が、がんにかかると言われています。がんは、予防(生活習慣を整える)に加え検診による早期発見・早期治療も大切です。子どものころから、自分の体に興味をもち、がんに対する正しい知識を持ち、健康にすくすくするためにはどうしたらよいかを一緒に考えましょう。	吉田 恵理子／永峯 卓哉	看護学科准教授／准教授	小学生・中学生	
121	見方を変えるとみかたが変わる!? ～ストレスとの上手な付き合い方～	子育てや介護、仕事上のストレスなど日常生活には沢山のストレスとなる出来事があります。出来事に対する見方やそれに対する自分の反応を知ることで気持ちが穏やかになることもあります。一緒にストレスとの上手な付き合い方を考えてみませんか。	堂下 陽子	看護学科講師	一般	
122	住み慣れた地域で自分らしく暮らすことを支える在宅ケアとは	高齢化社会となり、病院中心の医療から在宅ケアへと地域包括ケアシステムの構築が進められています。自分が受けたい医療やケアを受けるために、大切にしていることや望んでいることを前もって考え、周囲の方と話し合うことが大切です。講座では、在宅ケアとはどのようなものかについてお伝えし、在宅で看取りを行った家族の体験もご紹介します。自分らしく過ごすことについて一緒に考える機会としたいと思います。	安野 敦子	看護学科講師	一般住民、在宅ケアに関心のある方、介護中の方等小グループ	事前に講座の内容や進め方などについての打合せをさせていただきますと思っています
123	乳がんを早期発見するプレスト・アウェアネス(乳房の状態を意識する生活習慣)のすすめ	日本では乳がんは30歳代から50代の働き盛りにピークがみられるのが特徴です。しかし最近では各年代で増加しており60代以降の女性で見つかることも増えています。乳がんを早期発見するためには、日頃から乳房の状態を意識する生活習慣(プレスト・アウェアネス)が大切です！乳房の模型を見て、触って、乳房チェックを体験できます。	片穂野 邦子／高比良 祥子	看護学科講師／教授／准教授	一般	

【栄養と食生活】						
番号	講座名	講座概要	講師名	所属	対象者	備考
124	大豆と日本人	大豆は古くから日本人にとってなじみ深い食品の一つです。大豆に含まれる成分には様々な有用な生理機能があることが明らかになってきていることを踏まえ、私たちがこれまで大豆とどのように関わってきたのか、これからどう関わっていくのかについて考えます。	古場 一哲	栄養健康学科教授	一般	
125	油脂の栄養機能 ～腸管吸収を中心に～	油脂(脂肪)についてどのくらいの知識をお持ちですか？「あぶら」は美味しくて、満足感を満たすもの。美味しいのに、食べるのが怖いですか？ 私たちの体の健全性を守るためには油脂の摂取は必要です。油脂の正しい情報をもって、正しく怖がるのが大切です。油脂の栄養機能について腸管吸収の面からお話しいたします。	城内 文吾	栄養健康学科准教授	一般	
126	食環境によるメタボリックシンドローム発症予防	メタボリックシンドローム(メタボ)は内臓脂肪の蓄積を背景とし、代謝異常(高脂血症、高血糖、血圧高値)の重複を伴う病態です。メタボの対策として、内臓脂肪の低減を如何にして図るかが課題となります。本講座では、内臓脂肪低減作用を発揮する食品成分を紹介し、そのメカニズムも合わせて解説いたします。	城内 文吾	栄養健康学科准教授	一般	
127	ビタミンのはたらきと健康の維持・増進	ビタミンは食事から摂取しなければいけない必須の栄養素で、13種類存在します。ビタミンという言葉はよく耳にしますが、それぞれどのような働きがあるのかご存知でしょうか？本講座では、特に各年齢世代の健康維持・増進(骨密度、ストレス、妊娠、貧血、がんなどの予防)に必要なとされるいくつかのビタミンを取り上げ、その作用や効果的な摂取などについて紹介いたします。	駿河 和仁	栄養健康学科准教授	一般	
128	発酵食品と微生物	日本人の食生活にとって必要不可欠な発酵食品。それらを醸造するのに必要不可欠な微生物の活躍についてお話しいたします。	松澤 哲宏	栄養健康学科准教授	一般	
129	酢の機能性と健康	お酢は、私たちにとって身近な調味料ですが、内臓脂肪減少効果など生活習慣病予防のための重要な機能性を持っていることが最近の研究で明らかにされてきました。この講座では酢の機能性についての研究や、簡単な調理レシピなどをご紹介します。	荒木 彩	栄養健康学科講師	一般	
130	子どもの食生活の現状と課題について	次世代を担う子どもたちが心身ともに健やかに育つためには、さまざまな人や食文化とかかわり、自然とのふれあいを重視した活動をする意義は大きいといえます。子どもをとりまく周囲の人たちが対話をし、お互いを育て、敬う社会を形成するための取り組みとはどのようなものか一緒に考えたいと思います。	石見 百江	栄養健康学科講師	一般	
131	栄養障害の二重負荷	現在、日本は「低栄養と過剰栄養が同時に存在する」社会だと言われています。中年期はメタボ対策で食べすぎに注意していたのに、高齢期になるとたんぱく質をしっかりと摂りましょうという話を耳にします。なぜでしょうか？要介護を防止、健康な高齢期を迎えるための食生活について一緒に考えましょう。	境田 靖子	栄養健康学科講師	一般	
132	肥満と食行動	長崎県は肥満が多い県として男女ともランキング上位を占めています。肥満の改善のためには食事・運動療法が重要ですが、その実行と継続は困難でリバウンドしてしまう方が多いのが現状です。本講座は、肥満解消のための食行動修正について、最新のデータを含めてお話しします。	本郷 涼子	栄養健康学科准教授	一般	
133	食事による生活習慣病の予防	食事と生活習慣病との関連を明らかにし、食事により健康を維持・増進する方法をわかりやすく解説します。	田中 一成	地域連携センター特任教授	一般	

134	子どもの健康と食生活	21世紀を担う子どもたちが生涯を通して健康な生活を送るために、今必要な食生活のあり方についてお話しします。	田中 一成	地域連携センター 特任教授	一般	
135	がんを予防するための食生活	生涯がんにならないための食生活のあり方についてお話しします。	田中 一成	地域連携センター 特任教授	一般	
136	健康で長生きするための食生活	高齢社会といわれる現代において、中高年齢者が健康で活動的に日常生活を過ごし、健康寿命を延ばすための食生活についてわかりやすくお話しします。	田中 一成	地域連携センター 特任教授	一般	
137	油、コレステロールと上手に付き合い	一般に食事の油やコレステロールは悪者のように見られており、肥満や生活習慣病の原因と思っている人が多いです。これら成分は我々の身体にはなくてはならないもので、上手に摂ることで健康を増進できるのです。	田中 一成	地域連携センター 特任教授	一般	
138	美容と健康のための食生活	いつまでも美しさや若さを保ちたいと願うことは多くの人々に共通した願望であると思います。美容のためには、皮膚の外からのケアはもちろん大事ですが、食生活などによる体の内面の管理も重要です。しかし、美容と食事に関しては誤解や過大評価が多く見受けられます。本講座では、美容と健康のためにどのような食生活が大事であるかをわかりやすくお話しします。	田中 一成	地域連携センター 特任教授	一般	

【自然科学】

番号	講座名	講座概要	講師名	所属	対象者	備考
139	作図と数～古代の未解決問題を解決～	定規とコンパスを使って、線分や円弧を作図します。線分の長さを数として、どのような数が定規とコンパスで作図できるかを考えます。するとすべての有理数(分数)が作図できることが分かります。更に古代の未解決問題(=角の三等分問題)が解決できます。作図をしながら楽しく数学の問題を考えます。	永野 哲也	情報システム学科 教授	中学生以上	要定規、コンパス。
140	微分ができれば何でもわかる！	電卓でルート計算($\sqrt{2}$ など)ができる。更に、sin、cosの値も計算できる、なぜだろう？本講座では、微分を用いるといろいろな計算が手計算で行えることを示し、それが電卓などの計算機に応用されていることをお話しします。	永野 哲也	情報システム学科 教授	高校2年生以上	
141	モノを見分ける化学の力	飲食物を彩る味や匂い、それらの要因となる物質を特定する活動の中から有機化学という基礎学問が生まれました。実験映像も交えながら有機化学誕生の経緯を概観しながら、基礎学問と社会応用の接点を考えたいと思います。	倉橋 拓也	栄養健康学科 教授	一般	
142	眠るってなんだろう？-脳が操る睡眠メカニズム-	完全に眠らせないようにした動物は10日前後で死亡してしまいます。これは絶食させ、水のみを与えた場合よりも短いのです。 動物は知覚、随意運動、思考、推考、記憶など脳の高次機能を司る大脳皮質を取り除いても夜になれば規則正しく眠り、朝になれば目を覚まします。嗜眠性脳炎患者脳の解析の結果、脳の底部にある領域が睡眠覚醒を司る中枢であることが示唆されました。大脳皮質はこの領域の働きにより眠らされ、また起こされることが分かってきています。本講座では、脳に睡眠覚醒中枢が発見されてから100年弱の間に睡眠に関して分かったこと、分かっていないこと、また睡眠の意義に関する最近の考え方について解説させていただきます。	田中進	看護栄養学部 教授	高校生以上	

【スポーツ・レクリエーション】

番号	講座名	講座概要	講師名	所属	対象者	備考
143	健康づくりのための運動とは	健康の維持・増進や生活習慣病の治療には適度な運動が効果的であることは広く知られています。この「適度」とは、どの程度なのでしょう？激しい運動をしなければ効果が無いと思いませんか？本講座では楽々できる運動の方法と、その効果について紹介をします。	飛奈 卓郎	栄養健康学科 准教授	一般	